

【ハウス食品】営業支店への食生活向上支援施策について

現状の問題

- ・営業支店の男性若手社員の生活習慣病リスク割合が同年代の他の部門の約2倍
- ・健康的な食生活が後回しになりやすい

課題

営業支店の働き方に合った健全な食生活を継続できる環境づくり

具体的な取り組み

① 栄養・食事セミナー

栄養の基礎知識/コンビニ食の選び方や遅い食事の摂り方のコツ/朝食・昼食の摂り方のコツ

② 健康的な商品を安価に購入できる「オフィスで野菜」サービスの導入

専用冷蔵庫を設置し、1品100円～新鮮なサラダやカットフルーツ、お惣菜などを購入できる“設置型社食”サービス

期間・対象者

- ① 2025年6月に単発で実施・90名
- ② 2025年6～9月（現在も継続中）・67名



効果

検証①参加者の半数以上で食事面で何らかの行動変化が起きているか

⇒ **57%が変化を実感**

検証②外勤者も内勤者も偏りなく利用している

⇒ **外勤者利用率57%、内勤者利用率83%**

検証③利用状況(廃棄数)

⇒ **月に1～2個**（廃棄率0.56%）

▶ **2026年6月～他支店に展開予定**



(上)セミナーの様子 (下)オフィスで野菜